

道路の下のトンネル!?

国道54号の祇園新道には、地上の道路やアストラムラインのほかに、『共同溝』という地下施設があるのを知っていますか。

● 共同溝とは . . .

共同溝は道路の地下につくられるコンクリート製の地下道で、電気や電話などの通信ケーブル、上・下水道、ガスなどの公益施設をまとめて収容するものです。

● 共同溝の種類

電気や電話のメインケーブル、ガスや水道の本管を収容する共同溝を**幹線共同溝**といい、沿線の需要者にサービスを提供するための電気や電話ケーブル、上・下水道、ガスなどを収容する共同溝を**供給管共同溝**といいます。

● 共同溝ができると . . .

公益施設のメンテナンスを人が地下に入って行えるため、道路の掘り返しがなくなり、道路面が保全されます。電柱や電線がなくなるため、道路空間が美しくなります。電柱や電線がなくなることで、地震時の電柱の倒壊がありませんし、沿線で火災が起きても消火活動に支障になることがなく、災害に強い街づくりができます。



供給管共同溝

幹線共同溝

供給管共同溝



幹線共同溝の内部



供給管共同溝の内部

● 共同溝にはこんな設備もあるんです

操作盤

照明や換気ファン、ポンプなど、共同溝を機能的に活用するための設備を操作するものです。



換気ファン

共同溝内の酸欠防止など、構内で安全に作業するための大切な設備です。けっこう大きいでしょ。



アストラムラインの電力ケーブル

電車を動かすための動力源です。共同溝にはこんなものも入っているんですよ。



地上機器

外からも共同溝内の情報が得られるようになっていきます。



● 見学会がありました

平成16年夏、祇園共同溝にて見学会が開催されました。これは「ひろしま・100万人の現場見学会」の一環として行われたもので、夏休みの子どもたちをはじめ、約80の方が普段見られない地下の施設を見学しました。

「ひろしま・100万人の見学会」とは . . .

100万人都市の広島、またその周辺の方々に公共事業を見ていただき、理解を深めていただくことを目的として開催しています。見たい、知りたい場所の募集など詳しくは<http://www.hirokoku-mlit.go.jp>まで。

